

要約

平成17年度（後期） 実践的コミュニケーション能力を伸ばす指導と評価の工夫 —段階的な語句の指導からコミュニケーション活動へ—	英 語 西 里 純 二
要約 本研究は，中学校で学習する語の中核的意味と発展的意味を段階的に指導し，その学習過程を適切に評価していけば，生徒は語彙力を身につけ，主体的かつ創造的に表現の幅を広げ，実践的なコミュニケーション能力を伸ばしていけるであろうという仮説のもとに取り組んだ。発展的な語意指導は、表現力の幅を広げるとともに、英語に対する学ぶ意欲高め，自主的学びにつながった。学習過程の評価では、観点別に視点をおいたワークシートの活用で、生徒にフィードバックできる工夫と継続性のある評価が図られた。	